

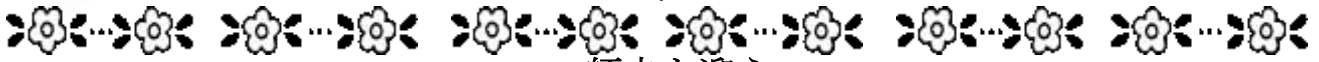
学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

令和4年 11月 22日

横浜市立三ツ境小学校

学校長 遠山 松雄

三ツ境小だより 12月号



師走を迎え

校長 遠山 松雄

秋も深まり、間もなく師走を迎えます。今年も残すところ1か月あまりとなりました。校庭の桜の葉は色づき散り始めました。通勤途中の木々も日に日に色づき始めました。テレビでは、各地の紅葉の映像が紹介され、日々旅心を刺激されているような感じです。紅葉の京都、源光庵や宝泉院、光明院等々、毎年のように訪れていた場所へ紅葉を見に行きたい気持ちを掻きたてられますが、第8波ではないかと言われはじめ、ついついブレーキがかかってしまいます。早く気兼ねなく旅に出ることができる日が来ることを願ってやみません。

今年も新型コロナウイルスに振り回された1年になりました。その中でも、昨年度よりは活動の幅を広げることができたと思います。この1か月の間に、「三ツ境小防災の日」や4つの学年の校外学習や学習発表会を実施しました。ここへきて、感染が拡大しつつあり心配な状況に変わりありません。今後も感染拡大防止対策を取りながらアクセルとブレーキを踏み分けて教育活動を続けていきたいと思えます。

10月22日には、①子ども達の防災意識を高める ②子ども達が学習したことを通して家庭の防災意識を高める ③地域と連携した訓練も行い地域の防災拠点について理解を深める という目的で「三ツ境小防災の日」を実施しました。2回目となる今年は、三ツ境小学校防災拠点の訓練と同時開催で行いました。当日は、大地震を想定した総合防災訓練の様子を地域の方に見ていただいたり、避難所が開設されたときの話をしていただいたり、昨年以上に地域の方からご支援、ご協力をいただきお世話になりました。当日の子ども達の活動の様子については、本校のホームページをご覧ください。

今年度の実施に際しては、地域の皆様には無理をお願いし、連携しての開催となりましたこと深く感謝申し上げます。実施の方法について今年の様子を踏まえ、協働できるよう来年度に向けて検討をしていきたいと考えています。地域や保護者の皆様には、今後も、地域の中で育つ子ども達が地域の方々と一緒に防災訓練や防災学習を進めていくことで、防災意識を高め、知識を深め、適切な行動のできる子どもに育つように、ご協力いただけますようお願いいたします。

11月になり1～4年生の学習発表会をクラス単位で行いました。どの学年も日頃の学習の成果を発表することができました。また、多くの保護者の方に参観していただき、子どもたちへの励ましのコメントをいただくことができました。参観をしていただいた保護者の皆様、ありがとうございます。皆様からの励ましのことばを支えに、子ども達は学年のまとめの時期へと入っていきます。残り4か月の学校生活でそれぞれ理想とする上級生の姿になって新年度がスタートできるよう支援・指導を続けていきたいと思えます。

今年も、12月4日～10日までの1週間は「人権週間」として、学校だけではなく様々な場で人権啓発活動が行われています。本校でも、「いじめ解決のための生活アンケート」の実施をしたり学年ごとに人権啓発のための取り組みを行ったりします。コロナ禍で体験的な学習を見合わせていましたが、今年度は、3年生で点字器を使った点字体験、6年生で車椅子体験を実施、他の学年は資料を使って学習を行う予定です。啓発月間はもちろんのこと年間を通して、大人も子どもも人権感覚を磨いていける学校にしていきたいと思えます。

☆ 12月個人面談と校内作品展のお知らせ ☆

先日担任から配付いたしましたお知らせの通り、次のように個人面談を行います。

また、教室の前には図工の作品を展示いたしますので、来校の際にご覧いただけると幸いです。

- 1 日時 12月1日(木) 2日(金) 5日(月) 6日(火) 8日(木) すべて14:30~
- 2 場所 横浜市立三ツ境小学校 各教室
- 3 ねらい
 - ・12月までの振り返り
 - ・冬休みの過ごし方や、今後の学習や生活面での取り組みについて
- 4 その他
 - ・新型コロナウイルス感染防止の観点から、マスクの着用にご協力ください。
 - ・上履き・保護者証をお持ちください。
 - ・校舎内は大変寒いです。温かい服装でお越しください。

白衣のお願い

給食当番だった児童は12月23日(金)に白衣を持ち帰ります。冬休みの間、洗濯、保管していただき、1月10日(火)の登校開始日に持たせてください。11日(水)から給食開始です。よろしくお願ひします。

専任 吉田より

三ツ境小学校では、全校共通の生活目標を立てています。10月は「友達と力を合わせて取り組もう」、11月は「友達のよいところを見つけよう」です。11月までに各学年で行われた行事では、よりよい活動にするためにクラスや学年の仲間と進んでかわり、協力する姿がたくさん見られました。行事に一生懸命に取り組む過程で、自分自身の力を高め、仲間との協力の仕方などを学んでいきます。どの行事も自分ひとりだけでできるものではありません。協力することのよさや大切さを学ぶ機会をつくることができ、本当によかったと思います。

ご家庭では、子どもたちから学校の話が出るでしょうか。特に行事の前後では、子どもたちの思いが行事に向かっていることと思います。ご家庭でお子様と対話をたくさんしていただく中で、頑張ったことを価値づけていただけたらと思います。

子どもたちは学級にも十分に慣れてきた頃かと思います。一方で、慣れてきたからこそ出てくる悩みもあるかと思います。12月の個人面談を通して、子どもたちの学校生活が充実したものとなるよう、保護者のみな様と協力していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。